

美乃坂本駅周辺バリアフリー基本構想(案)に対するパブリックコメントへの回答

※意見内容については、原文のとおりに掲載しています。
意見内容によっては、回答を分けている場合があります。

No.	意見内容	市回答
1	<p>・バリアフリー基本構想資料の文字が極小判読できない。特に9ページ</p>	<p>・文字のサイズをひと回り大きくいたしました。 ・9ページを含む、図のレイアウトや文字のサイズを見直し、背景などで見えにくい文字は色を変更するなど文字が読みやすくなるよう修正いたしました。</p>
2	<p>・全般的に、美乃坂本駅周辺の高齢者及び障がい者を対象としたバリアフリー化構想に見受けられるが、世の中高齢者が増大するなかリニア岐阜県駅の乗降客をも考慮すべきと思う。 今後、中津川市が発展していくためには「企業誘致(含む、工場)及びホームワーカーの移住」並びに「観光客増加」の2点が重要となる。その発展の成否は高齢者及び障がい者に優しい交通アクセスに掛かっている。 観光で言えば、リニア客は車がないため馬籠や下呂・高山に移動するにはレンタカーが必要になる。駅は北が40m、南が20mそれぞれ高い谷底に存在する。その駅から近い場所にレンタカー用の広い高低差のない平面駐車場が必ず必要になる。北海道の新千歳空港が有する広大なレンタカー駐車場に学ぶことが必要だろう。 一方、観光客を中津川に留めるにはリニア駅北側の高台に一流のホテルが必要だろう。そのホテルへは“動くエスカレーター”を設置するなど将来を見据えた画期的なバリアフリー化を考慮すべき。 もう一つは、リニア開業までに濃飛横断自動車道を完成させ、リニア駅に雨雪を避ける屋根付きの広場を設けること等将来に向けたバリアフリー化を実現して欲しい。 現状の歩道がデコボコ、側溝蓋にガタツキがある等々の修繕は目先のこと。 現在の美乃坂本駅周辺を世の中の先端をいく一大バリアフリー化した街で、かつ住みやすくりニア客がビックリする街づくり構想を創って欲しい。 構想案に対する具体的な意見とならなく感想と要望となり恐縮です。</p>	<p>・いただいたご意見につきましては、参考とさせていただきます。 本基本構想(案)は重点整備地区内にある既存施設に対して作成しており、今後新たに整備するリニア駅周辺施設につきましては、リニア開業後を見据えつつ、必要な整備等を行いながら、誰もが安全に、安心して施設を利用できるよう、バリアフリー化を推進していきます。 ・本基本構想(案)は現在の状況に基づき作成しておりますが、基本構想(案)P51「7-1 基本構想の進行管理」のとおり、美乃坂本駅周辺においてリニア開業など情勢に変化があった場合は、その時点での高齢者数やリニア岐阜県駅の利用状況を考慮したうえで見直しを行います。なお、リニア岐阜県駅をはじめとする今後新たに整備される施設については、現在のバリアフリー基準に基づき、バリアフリー化された施設が整備されます。</p>
3	<p>・10ページ橋上化イメージとありますが、バリアフリーならエレベーターがありますか。</p>	<p>・美乃坂本駅のエレベーター設置については、本基本構想(案)P43「6-1 実施する特定事業等の位置づけ」(1)公共交通特定事業に記載のとおり行っていく予定です。</p>
4	<p>・美濃坂本駅はエレベーターがなく高齢者やベビーカー等での利用が困難な状態で中津川駅や恵那駅を利用する方もいます。そのためかR元年まで横ばい傾向だった坂本駅利用者数はR2年のコロナ禍以降大幅に減少したまま回復しません。</p>	

美乃坂本駅周辺バリアフリー基本構想(案)に対するパブリックコメントへの回答

※意見内容については、原文のとおりに掲載しています。
意見内容によっては、回答を分けている場合があります。

No.	意見内容	市回答
5	・駅の階段が利用できない人の為に、エレベーター付きの美乃坂本駅を早く作って下さい。	・本基本構想(案)は重点整備地区内にある既存施設に対して作成しており、今後新たに整備するリニア駅周辺施設につきましては、リニア開業後を見据えつつ、必要な整備等を行いながら、誰もが安全に、安心して施設を利用できるよう、バリアフリー化を推進していきます。
6	・現況の渡線橋は、①傾斜が急である。②立橋の横幅が狭い、③手すりが片方にしかない④階段のすべり止めが劣化していて靴が挟まれる場合があります危険である。このため、立橋をわたる区民は、慎重に歩いているがこれを避けて隣駅を利用する区民も相当数います。この危険は、早急に解決すべき喫緊の課題です。リニア新幹線開通と同時に坂本駅も改築する構想が示されていますが、区民はそれまで待てません。エレベーターを取り付けるなどで現況の早期改善を求めます。	ご意見いただいた内容を含め、本基本構想の位置づけを踏まえJR東海と協議を進め、駅全体のバリアフリー化を進めますが、市による自由通路整備に起因する橋上駅化により、バリアフリー化を実施するため、協議やその後の工事に時間を要することから中期～長期としています。また、橋上駅化の中でエレベーターを設置する予定ですので、既存跨線橋へのエレベーター設置は実施できません。 ただし、自由通路整備に起因する美乃坂本駅の橋上駅化をなるべく早期に実現できるよう取組んでいきたいと考えます。
7	・美乃坂本駅の階段通路が非常に危険のため早急にエレベーターを設置して欲しい。	
8	・美乃坂本駅の改修工事はいつ完成しますか？リニア岐阜県駅の完成はいつですか？	・美乃坂本駅自由通路設置に伴う駅舎の整備についてJR東海など関係機関との協議を進めているところであり、具体的な完成時期は未定です。 バリアフリー化に関する事業の実施時期については基本構想(案)に記載のとおりです。なお、リニア岐阜県駅に関しては、中津川市が所管する事業でないため、お答えすることができません。
9	・工期を教えてください。	・本基本構想(案)は、一体的、面的にバリアフリー化を図る地区の位置や範囲、誰もが安全かつ円滑に施設を利用できる交通環境、施設環境確保に必要な事業や対象施設及びバリアフリー化に関する基本的な方針等を定めるものであり、個別の事業に関する費用や工期などの具体的な計画を定めるものではありません。
10	・バリアフリー工事を含めた全ての工期を教えてください。	そのため現時点では各事業費を算出しておらず、市の負担額等も含めお答えすることができません。
11	・総事業費はいくらですか？市の負担金とJR東海の負担金を教えてください。	また、工期についても施設の管理者が、今後検討し、適宜実施していくものとなりますので、具体的な時期はお示しできません。基本構想(案)に記載した事業実施時期が概ねの時期とお考えください。
12	・総事業費はいくらですか。市とJRの負担割合と、根拠を教えてください。	
13	・美乃坂本周辺バリアフリーの総工事費はどれだけで、その中で市の負担額はいくらですか？	
14	・バリアフリーも含めて、市の全投資額に見合うメリットがあるのか。JR東海にうまく利用されているだけではないのか。	・美乃坂本駅周辺のバリアフリー化は誰もが安全に、安心して生活できるよう行うもので地域住民、来訪者にとっても有益なものであると考えております。効果が最大限発揮できるよう、鋭意事業を推進していきます。

美乃坂本駅周辺バリアフリー基本構想(案)に対するパブリックコメントへの回答

※意見内容については、原文のとおりに掲載しています。
意見内容によっては、回答を分けている場合があります。

No.	意見内容	市回答
15	<p>東京から1時間で行ける最長エリア ・在来線： 鎌倉・湘南・高尾・埼玉県北部・茨城県・外房、etc ・新幹線： 東海道新幹線 静岡、東北新幹線 宇都宮駅 上越・北陸新幹線 高崎駅 ⇒こだまタイプのリニアで岐阜新駅まで約1時間となり、通勤範囲となるため、静岡や新潟のような広域首都圏ともなりうる。さらにこれまでの名古屋通勤圏の境界地区や木曽の入り口を志向するのではなく、元々は中京圏全体が工業が盛んなエリアのため、上記都市と同じように首都圏からヒト・モノ・カネが移動してくるはず。 したがって、中津川全体として若返りが進み、駅周辺は文教地区と言うよりはビジネス街に変わると考えるため、主として中洗井・下洗井地区は旧来のコミュニティが失われないようなバランス政策が必要。 また、名古屋ではデザイン博での都市構想でバリアフリーに向けたが、いまだにあまり進んでいない。 バリアフリー基本構想としては、首都圏の方が外国人の訪問も多く、行先表示の方法も含め、こう言った良い先例があるのだから、上記のエリア内をよく参考にし、反映をお願いします。 (高齢者・障がい者だけでなく、乳母車、キャリーケースを考えれば、エレベーター、エスカレーター、ホームドア等は当たり前、それでも段差に無頓着)</p>	<p>・リニア開業後を見据え、美乃坂本駅周辺でも、外国人も含め、誰もが安全に、安心して施設を利用できる環境づくりが必要であり、いただいたご意見を参考にしながらバリアフリー化を進めていきたいと考えます。</p>
16	<p>・踏切より仮設道路までの間「夜」は暗い街灯を設置して欲しい。</p>	<p>・美乃坂本駅北側には、現在のところ生活関連施設に該当する既存施設が存在しないため、本基本構想(案)では該当箇所を生活関連経路としての位置づけをしておりません。 そのため、本基本構想(案)で仮設道路までの街灯の設置や歩道の修繕などの事業を位置づけることは今回はできませんが、ご意見を道路管理者等に共有させていただきます。</p>
17	<p>・踏切より仮設道路までの間の歩道の通路が凸凹あり歩きづらい早急に修理をお願いします。</p>	

美乃坂本駅周辺バリアフリー基本構想(案)に対するパブリックコメントへの回答

※意見内容については、原文のとおりに掲載しています。
意見内容によっては、回答を分けている場合があります。

No.	意見内容	市回答
18	・苗木街道踏切廃止に伴う振替踏切はどこになりますか。	・本基本構想(案)は美乃坂本駅周辺のバリアフリー化に関する事項を定めているものであり、踏切の廃止に関する事項について記載するものではありません。
19	・現行の坂本駅西側にある踏切は、JR東海は廃止する予定ですが、地元住民は存続を願っています。それでも強引に廃止するのですか？	ただし、現踏切の廃止について言えば、リニア本線(駅)や駅前広場の設置によって付け替えとなる県道苗木恵那線の歩行動線を現位置近傍で確保することが、周辺住民の皆様の利便性の確保の上で重要であると認識しています。
20	・美乃坂本駅西側踏切は存続して下さい。	中央本線を南北に歩行者が横断する機能を残すにあたっては、歩行者と列車を物理的に完全分離する自由通路(エレベーター有)を設置し、誰もが安全に、安心して移動できるエリアとすることを目指しています。
21	・踏切は市民の利用する物、廃止するな。	
22	・坂本地域はリニア工事が進む一方で生活道路が形を変え、歩道分離のない道も多く、ダンプなどの大型車両も増え住民にとって不便な生活が続いています。	・本基本構想(案)は美乃坂本駅周辺のバリアフリー化に関する事項を定めているものであり、お答えすることができません。
23	・リニア建設は令和27年度開業予定でしたが静岡県、残土処理、瀬戸トンネルの死亡事故等で大幅に遅れて現在ではJR東海は27年以降又専門家の間ではもうリニア建設は出来ないと言う人もいます。リニアとは別に考えて早急をお願いします。	・歩行者が中央本線を南北に安全に、安心して横断するため、歩行者と列車を物理的に完全分離する自由通路(エレベーター有)設置とそれに起因する橋上駅化を進めています。 この事業については、本基本構想(案)に記載したとおり、JR東海と協議を進め、駅全体のバリアフリー化を進めますが、市による自由通路整備に起因する橋上駅化により、バリアフリー化を実施するため、協議やその後の工事に時間を要することから中期～長期としています。 皆様の不安を解消できるよう、自由通路整備に起因する美乃坂本駅の橋上駅化をなるべく早期に実現できるよう取り組んでいきたいと考えます。

美乃坂本駅周辺バリアフリー基本構想(案)に対するパブリックコメントへの回答

※意見内容については、原文のとおりに掲載しています。
意見内容によっては、回答を分けている場合があります。

No.	意見内容	市回答
24	・単身赴任時、品川、東京、新宿等の大ターミナル駅での物産展が多く開催されているのを見ました。残念ながら西濃、飛騨高山、尾張、三河、馬籠、信州等は見ましたが、東濃の物産展はみたことはありません。せっかく東濃新駅ができて、「そこ何処？」になりそうです。駅完成までに何かアピールする方法を考えてください。	・本基本構想(案)は美乃坂本駅周辺のバリアフリー化に関する事項を定めているものであり、お答えすることはできませんが、リニア開業がもたらす波及効果を最大限に活かすため、いただいたご意見は全庁的に共有させていただきます。
25	・車両基地に働く人員はどれくらいの人数を想定していますか？首都圏や名古屋からの通勤ではなく、中津川に住み着いてもらうための施策は考えられていますか？	
26	・将来、大阪までリニアが完成したら、新岐阜駅から約40分で移動できる位置にある。首都圏から以上に近いため、途中にある伊賀、伊勢、松坂、奈良や少し足を延ばして京都、姫路へも行けるが、まだ未確定の所も多いとは言え、すでに考慮している施策はありますか？	
27	・中津川市内に構想されている新工業団地と従来からある茄子川工業団地、恵那工業団地へのアクセスは屏風山PAのスマートIC設置も含め、せっかくのリニア新岐阜駅ハブ駅化との連携構想を知りたい。	・本基本構想(案)は美乃坂本駅周辺のバリアフリー化に関する事項を定めているものであり、お答えすることができませんが、リニア岐阜県駅の効果を県内全域や周辺地域に波及させるためには、駅のアクセス圏をできるだけ拡大させることが必要と認識しており、リニア岐阜県駅からの道路ネットワークの整備を進めています。道路ネットワークの構築では、広域のアクセス道路整備はもとより市内や隣接市の拠点を連携させる道路整備も検討しています。
28	・「リニア中心の街づくり」とは具体的に何か。ただの標語だけで中味はなにもない気がする。リニアというのは壮大な無駄使いだと思う。	・本基本構想(案)は美乃坂本駅周辺のバリアフリー化に関する事項を定めているものであり、お答えすることができません。
29	・中津川市は「リニア中心の街づくり」を標榜していますが、具体的に説明して下さい。	・当市では、リニア開業がもたらす波及効果を最大限に活かすため、様々な取組を行っています。

美乃坂本駅周辺バリアフリー基本構想(案)に対するパブリックコメントへの回答

※意見内容については、原文のとおりに掲載しています。
意見内容によっては、回答を分けている場合があります。

No.	意見内容	市回答
30	<p>道路網整備に関して、安全管理は当たり前のことで、道路網の整備が箱もの志向のように感じる。</p> <p>これまでは中央道経由の高速バスだけだった東西の基軸に対し、濃飛横断道は中部縦貫道⇒東海北陸道⇒濃飛横断道(中央道・257号経由含む)⇒三遠南信道利用により、日本海と太平洋をつなぐ南北の基軸になりうるため、リニア新駅はそれぞれを経済的につなぐとともに、北陸(特に福井方面)、下呂、飛騨、明智、岩村、苗木城、奥三河、設楽、浜北、三河地区等の観光地まで容易に移動できるハブ駅とできるポテンシャルを持っている。</p> <p>この点は元々東京志向が強い飯田エリアと比べた際に、中部・北陸をつなぐ岐阜新駅が強さを発揮できるポイントとなる。</p> <p>将来的に伊勢湾口道路が実現すれば、三遠南信道経由で志摩、熊野、南紀へも最短で行けるような時代が来るのが楽しみである。</p>	<p>・本基本構想(案)は美乃坂本駅周辺のバリアフリー化に関する事項を定めているものであり、お答えすることはできませんが、いただいたご意見は、参考とさせていただきます。</p>
31	<p>・中津川市がリニア工事に今までいくらかかった教えてください。</p>	<p>・本基本構想(案)は美乃坂本駅周辺のバリアフリー化に関する事項を定めているものであり、お答えすることはできません。</p>
32	<p>・中津川市は、これまでにリニア関連に、経費をいくら投入してきましたか？</p>	
33	<p>・リニアを中心に据えた街づくりに市はいくら税金をいくら投入してきましたか。リニア依存の市政で市民は困っています。住民生活を重視する市政に切替えて下さい。</p>	
34	<p>・市は今までリニア関連でどれぐらいの金額の支出をして来ましたが、この先どれぐらいの支出が必要ですか？</p>	
35	<p>・リニア駅、在来線駅の社員の内訳を教えてください。</p>	<p>・中津川市が所管する内容でないため、お答えすることができません。</p>
36	<p>・駅員はJR東海の社員ですか？それとも委託駅員ですか？</p>	
37	<p>・バリアフリーが完備されると、相当な駅要員が必要かと思いますが、どれだけの要員が配置されますか？駅員の勤務種別はどのような形態ですか。</p>	
38	<p>・駅は直営に変更されますか。事業内容について教えてください。市内に存在する他駅についても教えてください。</p>	
39	<p>・坂本駅西側の踏切は多くの人達が利用しています。地域住民や利用者の声を聞いて、JR東海にそれらの声をきちんと届けてください。</p>	<p>・JR東海にもこのご意見を共有させていただきます。</p>